

令和4年度 6月肉付け予算（2次分）説明

（当初予算については、「令和4年度 施政方針・予算説明」をご覧ください）

議案第24号 令和4年度延岡市一般会計補正予算は、歳入・歳出それぞれ11億292万3千円を追加し、予算総額を655億9,435万9千円といたしました。

補正予算の内容であります。コロナ禍における原油価格・物価高騰対策としまして、国の地方創生臨時交付金を活用し、市内の保育所や幼稚園、認定こども園の園児等や、私立学校も含めた市内の小中学生等について、給食材料費等の上昇による保護者の負担軽減を図るため、給食費等の物価上昇相当額を支援するほか、コスト高や一層の消費落ち込み等に直面している市民生活や飲食店、タクシー事業者を支援するとともに、市民の感染不安の軽減を図るため、タクシーによる飲食物宅配料の支援額を増額し利用可能圏域の拡大を図る事業を実施する考えであります。また、広く市民の皆様や市内事業者の物価高騰等の影響に対する支援として、市の上水道を使用されている世帯や事業者と、市の上水道を使用していない世帯や事業者の両方の方に対しまして、本市水道料金の基本料金を6ヶ月間全額無料とするとともに、市の上水道を使用していない世帯や事業者に対しその分に相当する額を支援する考えであります。

また、市内農林水産物の販売促進及び販路拡大を図るため、夏休み及びお中元シーズンに合わせた、のべおか産品ECサイト「のべちよる」での割引キャンペーンを実施するとともに、市内の農林水産事業者及び小売業者が市内店舗において地元産品のセット商品の割引価格での販売を行うことに対し支援を行い、売上・消費の下支えを行うとともに地産地消をさらに促進する「のべおか産品応援キャンペーン事業」を実施したいと考えております。

さらに、県の特別融資を受けた中小企業者への利子補給を行うとともに、県の補助制度を活用した第4弾となる「使おやっ！のべおかプレミアム商品・サービス券」の発行や、「のべおかCOIN」のプレミアムポイントによる地元加盟店の支援及び市民の皆様の消費支援に必要な事業などを計上しております。

その他の事業としましては、現在でもイベント等の際に市役所や図書館、社会教育センター等の駐車場の満車状態がしばしば生じている上に、延岡城・内藤記念博物館や野口遵記念館、古民家風カフェの整備により、今後市内外からさらに多くの来訪者が歴史・文化ゾーンに集中することが予想されることから、駐車場の混雑解消と周辺住民の方々の生活環境、さらには市役所周辺も含め多くの事業者の事業に交通渋滞が深刻な影響を及ぼすことを何としても避けなければならないため、昨年12月の補正

予算で可決いただいた設計事業を基に、13箇所の駐車場の満空情報をリアルタイムで収集し、大型表示板やインターネット等で表示することにより、スムーズな駐車場運営及び交通渋滞の防止を図る駐車場管理システムを整備する費用も計上したところであります。

この補正財源として、国・県支出金、繰越金及び市債を計上いたしております。

また、債務負担行為の補正は、「原油・原材料高対策特別貸付利子補給金」ほか1件で、2億269万2千円を追加するものであります。

次に、議案第25号令和4年度延岡市水道事業会計補正予算は、先程も申し上げましたように、国の地方創生臨時交付金を活用して、コロナ禍における原油価格・物価高騰等による市民生活や市内事業者への影響を緩和すべく、本市水道施設の利用者に対し、水道料金の基本料金全額を6ヶ月間免除するものであります。